

桜井地区社協だより

令和8年2月

第203号

ふれ・愛いきいき

桜井地区社会福祉協議会

(安城市桜井町桜西一丁目2番地6 桜井福祉センター内)

電話 99-7365 FAX 99-7366

メール sakurai-syakyo@syakyo.city.anjo.aichi.jp

桜井

しいあう・ささえあう・つながあう
～東町福祉委員会の取り組み～

東町福祉委員会では、町内福祉活動計画として、「しいあう、ささえあう、つながあう」を基本目標として交流事業を展開しています。その運営主体は町内のボランティアグループ「つなごう会」が行っています。「つなごう会」は福祉活動を活気あるものにしたいと、熱意と行動力のある女性20名ほどで構成されています。毎月1回ほど会議を開催し、見守り活動や「えがおの会」の企画を検討しています。また、「東町カフェ」も主体的に運営しています。

「えがおの会」月1回ほどのイベントを開催。高齢者だけでなく、こども会とも連携。



▲「えがおの会」マジックショー

「東町カフェ」毎週水曜日に開催。見守りと介護予防を兼ねたサロン。



▲「東町カフェ」の様子



▲「えがおの会」七夕飾り

「えがおの会&東町カフェ」の開催案内はチラシを毎月発行し町内回覧しています。またメールの配信により情報提供をしています。

認知症にやさしい町を目指して

～認知症カフェの開催～

毎月第3水曜日に、桜井福祉センターで「おしゃべりカフェにん♪にん♪」を開催しています。認知症カフェではありますが、認知症の人でもそうでない人も参加できる場で、カフェの運営は地域のボランティアが担ってくださり、毎回みんなでアイデアを出し合って、参加者が楽しめる内容にしています。天気のいい日は公園でピクニック気分を味わったり、地域で活動している方の楽器演奏を聴いて癒されたり、ポッチャやカローリング等のスポーツをして身体を動かしたりしています。そして、毎回設けられるお茶タイムでは、参加者同士が好きなことを自由におしゃべりしています。

サロン運営のお手伝いとして、地域包括支援センター小川の里や桜井福祉センターの職員もいますので、「ご家族や周りで気になる人がいるから相談したい」という方も是非この機会に認知症カフェを訪れてみませんか。



▲公園で交流する様子

次回の予定

日時：2月18日（水）10：00～11：30 場所：桜井福祉センター1階
内容：ピンゴ（景品もあります♪）、抹茶、おしゃべり

～チームオレンジあんじょうの取り組み～

みなさま、「チームオレンジあんじょう」をご存じですか。2019年から始まり、近隣の認知症サポーターがチームを組んで、認知症の方や家族に対する生活面の支援等を行う取り組みです。桜井地区には現在11名の認知症サポーターがおり、認知症に関するイベント等のお手伝いをしてくれています。



▲センターまつりで紙芝居をする様子

今年度は認知症への理解を深めてもらうために、児童クラブや桜井福祉センターまつりで認知症を題材とした紙芝居の読み聞かせを行いました。

予定している認知症啓発イベント

▶認知症高齢者搜索模擬訓練・声かけ模擬訓練

日時：2月14日（土）10：00～11：30

場所：アピタ安城南店 2階中央エスカレーター周辺

同じ病気をもつ仲間との交流

～「どうするパーキンソン」ってこんなところ～

桜井福祉センターの3階で、パーキンソン病当事者や家族の交流会「どうするパーキンソン」を年4回実施しています。地域に暮らす当事者の1人から「パーキンソン病を抱えている他の人は皆どうしているのだろう、同じ病気をもつ者同士だからこそ、気持ちを話せたり聞けたりする場があるといいよね」というお声があり令和4年度から開催をはじめました。



▲全体で自己紹介する様子

(プライバシーに配慮して加工してあります)

参加者の数は3人から始まりましたが、紹介や口コミ等で徐々に増え、多いときは20人を超えるほどになりました。参加者には、「パーキンソン病と20年以上つきあっている」という方もいれば、「病院での診断はついていないが、インターネットで調べていると自分の症状と当てはまっているように思う」という方もいらっしゃいます。交流会の中では、そういった病歴の長い人が短い人に対して生活面での工夫や気持ちの持ちようをアドバイスしたり、お互いの楽しみを共有したりする姿が多く見受けられます。また今年度の11月開催時に当事者とご家族を分けて交流の時間を設けたところ、普段家族の前では言えないような悩みを打ち明けられ、会の始まりよりも少し晴れやかな表情で帰宅される方もあったように感じました。会の運営は医療ソーシャルワーカーをはじめ、リハビリ専門職や地域包括支援センターの職員等の専門職と試行錯誤しながら進めています。次回が今年度最後の開催になります。来年度の日程については本たよりの4月号に掲載予定です。



安城市社協キャラクター ハートン

◎次回の日程

日時：2月19日(木) 14:00～15:30

場所：桜井福祉センター 3階

パーキンソン病とは

脳の黒質にあるドパミン神経細胞がこわれて、作られるドパミンが減ることによって発症する神経の病気です。手が震えたり、筋肉がこわばったりするなどの運動症状や、便秘や不眠、疲れやすいといった非運動症状など様々な症状があらわれます。

桜井福祉センター サロン紹介

桜井福祉センターでは、いろいろな
サロンを行っています。



予約不要で年齢問わず、どなたでもご参加いただけます。みなさまのご参加お待ちしております。

★ものづくりサロン★ 毎月第3木曜日 10時から正午まで

簡単な工作を楽しむサロンです。毎月、季節に合った作品を作ります。
お話をしながら楽しく作りましょう。無料です！

開催日	内容 <small>※内容は変更になる場合があります。</small>
2月19日(木)	桃の節句飾り
3月19日(木)	桜の飾り



★e スポーツサロン★ 毎月第2火曜日 10時から11時30分まで



「太鼓の達人 ドンダフルフェスティバル」を利用して、太鼓ゲームを楽しみませんか？

続けて体験すると、得点もアップし楽しくなります。
脳トレにもなります。

高齢者と一緒に子どもも参加できます。春休みに、お子さんやお孫さんと一緒にぜひご参加ください！

桜井福祉センターで

選抜高校野球 2026 を観戦しよう！

3月19日(木)～31日(火) 選抜高校野球 2026 (春の甲子園大会) に参加する**愛知県代表の試合と決勝戦**を桜井福祉センターで観戦しませんか。

3月6日(金)に行われる組み合わせ抽選会后、開催の有無と時間を決定します。

休館日やサロン使用時は開催できませんのでご了承ください。

詳細は気軽にお問い合わせください。

安城市桜井福祉センター



安城市桜井町桜西一丁目2番地6 TEL 0566-99-7365

【開館時間】

午前9時から午後9時まで※日曜祝日は午後5時まで

【休館日】

月曜日、年末年始、5/3～5/5